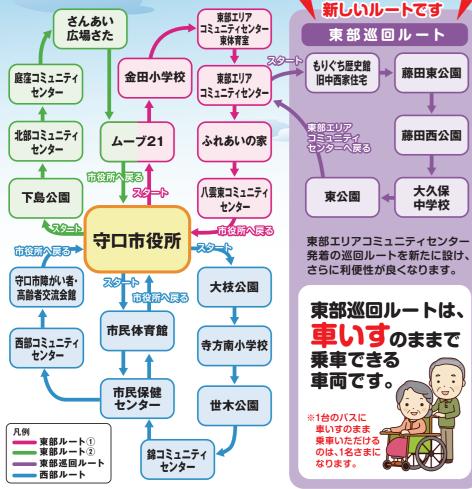


新しく「東部巡回ルート

間道路課 106-6992-1693

日ごろから「愛のみのり号」をご利用いただきありがとうございます。

10月1日より、車いす仕様の車両1台を追加し、東部エリアコミュニティセンターを発着地として東部地域を巡回 する新規路線を運行します。利用料金は無料です。停留所や時刻表などの詳細については下図をご覧ください。



東部巡回ルート(すべて車いす仕様車です)							
停留所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便
東部エリアコミュニティセンター	9:00	10:00	11:00	12:40	13:40	14:40	15:40
もりぐち歴史館 旧中西家住宅	9:04	10:04	11:04	12:44	13:44	14:44	15:44
藤田東公園	9:10	10:10	11:10	12:50	13:50	14:50	15:50
藤田西公園	9:15	10:15	11:15	12:55	13:55	14:55	15:55
大久保中学校	9:26	10:26	11:26	13:06	14:06	15:06	16:06
東公園	9:33	10:33	11:33	13:13	14:13	15:13	16:13
東部エリアコミュニティセンター	9:40	10:40	11:40	13:20	14:20	15:20	16:20

新しいバス停の場所です 東部巡回ルートのバス停 もりぐち歴史館旧中西家住宅





藤田西公園 藤和会館







※コミュニティバスの運行時刻は、道路状況や天候等により遅れることがありますので、ご了承ください。

9

平成30年度水道事業会計決算見込み

間水道局総務課

平成30年度の水道事業は、地震など災害に強い水道シス テムの確立と良質な水道水の供給を主たる事業目標とし、更 なる経営の合理化を図りつつ各種事業を実施しました。

主な内容は、市内に布設している配水管の耐震化事業、浄 水設備を安定的に稼働させるための中央制御設備更新事業お よび良質な水道水を供給するための鉛給水管解消事業などで す。

経営状況は、前年度に比べて、収益は水道料金および加入 金の減収により減少したものの、費用も職員給与費や減価償 却費の減などにより減少となり、純利益は2億3千274万円 を計上しました。

貸借対照表			(平成31年3月31日)
固定資産	193億2,047万円	固定負債	104億5,895万円
うち土地	2億7,063万円	うち企業債	102億6,980万円
うち構築物など	190億4,984万円	(令和2年度以降	
流動資産	23億7,745万円	に償還するもの)	
うち現金預金	20億 772万円	流動負債	13億3,934万円
		うち企業債	8億 767万円
		(令和元年度に	
		償還するもの)	
		繰延収益	8億 800万円
		資本金	67億2,105万円
		剰余金	23億7,058万円
合計	216億9,792万円	合計	216億9,792万円

m06-6991-6774

事業の業務概況				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
給水人口(人)	143,829	143,708	143,459	
給水戸数(戸)	70,714	71,374	71,897	
配水量(万㎡)	1,657	1,654	1,669	
有収水量(万㎡)	1,562	1,553	1,537	
有収率(%)	94.3	93.9	92.0	
給水原価(m ³ 当たり)	155円84銭	156円18銭	147円44銭	
供給単価(m ³ 当たり)	154円90銭	154円66銭	154円43銭	

損益計算書	計算書 (平成30年4月1日~平成31年3月31日)				
営業費用	20億9,272万円	営業収益	24億4,871万円		
製造費用	5億5,582万円	うち料金収入	23億7,292万円		
供給費用	5億3,466万円				
一般管理費	10億 224万円				
営業外費用	2億1,737万円	営業外収益	1億6,755万円		
うち支払利息	2億 210万円	うち加入金	1億2,806万円		
特別損失	9,635万円	特別利益	2,292万円		
当年度純利益	2億3,274万円				
合計	26億3,918万円	合計	26億3,918万円		

令和]元年度水道事業会	令和元年7月31日現在		
	区分	予算額	執行額	執行率
	水道料金収入	25億8,569万円	8億4,458万円	32.7%
収入	その他の収入	8億5,213万円	5,440万円	6.4%
	計	34億3,782万円	8億9,898万円	26.1%
	製造費用	7億1,338万円	1億4,238万円	20.0%
	供給費用	6億4,664万円	1億4,818万円	22.9%
支	一般管理費など	17億4,434万円	4億6,594万円	26.7%
出	建設費用	7億8,042万円	2,440万円	3.1%
	企業債償還金	8億 973万円	735万円	0.9%
	計	46億9,451万円	7億8,825万円	16.8%

平成30年度下水道事業会計決算見込み

問下水道管理課

平成30年度の下水道事業は、良好な公衆衛生の保全 および浸水被害の軽減を行う重要なインフラとして持続 可能な経営のために、事業を実施しました。

主な内容は、老朽化した管渠の改築および耐震化、災 害時の避難場所となる学校のマンホールトイレの設置お よび老朽化した設備の更新工事などです。

また、浸水対策事業では、平成29年度に着手した大 阪府の事業である寝屋川北部地下河川「守□調節池」に接 続するための松下菊水放流幹線築造丁事を継続して進め ました。また、大阪府が新たに寝屋川北部流域下水道「門 真守口増補幹線」の築造に着手することから、その早期 完成に向けて連携・協力しました。

経営状況は、収益が40億3千647万円に対し費用が3 3億2千36万円であったため、7億1千611万円の純利益 を計上しました。

事業の業務概況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
処理区域内人口(人)	143,811	143,708	143,459
水洗化人口(人)	143,801	143,698	143,449
水洗化率(%)	100.0%	100.0%	100.09
総処理水量(万㎡)	2,634	2,594	2,573
有収水量(万㎡)	1,624	1,610	1,59
	水洗化人口(人) 水洗化率(%) 総処理水量(万㎡)	処理区域内人口(人) 143,811 水洗化人口(人) 143,801 水洗化率(%) 100.0% 総処理水量(万㎡) 2,634	処理区域内人□(人)水洗化人□(人)143,811143,708水洗化人□(人)143,801143,698水洗化率(%)100.0%100.0%総処理水量(万㎡)2,6342,594

m06-6992-1747

貸借対照表 (平成31年3月31日				
固定資産	381億1,035万円	固定負債	130億8,545万円	
うち土地	27億4,135万円	うち企業債	130億4,908万円	
うち構築物など	353億6,900万円	(令和2年度以		
		降に償還するもの)		
流動資産	41億5,602万円	流動負債	28億1,198万円	
うち現金預金	36億8,647万円	うち企業債	10億3,118万円	
		(令和元年度に		
		償還するもの)		
		繰延収益	142億9,632万円	
		資本金	91億6,525万円	
		剰余金	29億 737万円	
合計	422億6,637万円	合計	422億6,637万円	

	422		422180,037711]		
損益計算書 (平成30年4月1日~平成31年3月31日)					
営業費用	30億4,430万円	営業収益	32億7,185万円		
維持管理費	8億4,759万円	うち使用料収入	21億4,280万円		
一般管理費	21億9,671万円				
営業外費用	2億7,519万円	営業外収益	7億6,462万円		
うち支払利息	2億5,778万円				
特別損失	87万円	特別利益	0万円		
当年度純利益	7億1,611万円				
合計	40億3,647万円	合計	40億3,647万円		

令和元年度下水道事業会計予算執行状況			令和元年7月31日現在		
区分		予算額	執行額	執行率	
	下水道使用料収入	23億5,000万円	7億6,375万円	32.5%	
収入	その他の収入	43億2,677万円	8億8,095万円	20.4%	
	計	66億7,677万円	16億4,470万円	24.6%	
	維持管理費	9億8,891万円	2億1,479万円	21.7%	
	一般管理費など	30億 526万円	7億2,813万円	24.2%	
支出	建設費用	22億2,466万円	1億4,859万円	6.7%	
ш	企業債償還金	10億3,200万円	6,058万円	5.9%	
	計	72億5,083万円	11億5,209万円	15.9%	

2019.10.1 **Moriguchi** 8